

明るく元気の出る町

広報

平成5年11月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

1993

11

NO.464



秋のえんそくで、たのしいひととき
H.5.10.6 (町民グラウンド)

きれいな山は町のたからもの

豊かな緑美しい自然：



県委託のバイオ桐展示林

木材産業課調、由利郡内では唯一一本町だけが生産地。平成三年度からは県の委託によりバイオによる桐の苗木を使つた展示林を設置、順調に成長しており、今後に期待が寄せられています。

町の森林蓄積量は百四十四万立方メートル（五百十八万五千石）で、郡内では鳥海町、大内町に次いで三番目の量となっています。

林家数は八六四戸。五戸未満の林家

が七一八戸と全体の八三%、うち一戸未満の林家が四二〇戸と比較的規模の小さい林家が多いのが現状です。

林業は、植林してから伐採するまでの期間が長く、投資額を回収するためには何十年もの年月がかかります。このため除・間伐や枝打ちなどの手入れが充分に行えない山林が増えています。「手入れをしないと山林が荒れる、手入れをしないと良い木が生産できない」と理解しているものの「人件費が高くて手入れが思うようにできない」のが現状のようです。



山林の現状

小規模林家が 町の林業を支える

本町は全面積の七〇%にあたる一〇、四二一戸が山林。国有林が一、〇六五戸、民有林が九、三五六戸でその比率は一対九となっています。また人工林は五、八二八戸、天然林は四、四九一戸とほぼ半分ずつになっていますが、人工林は針葉樹が、天然林は広葉樹が多くなっています。針葉樹の中でも最も多いのが杉。建築資材などに多く利用されることから、今後も増え続けると予想されます。また、町の木指定の桐は平成四年度の生産量が五一立方メートル（県

木材産業課調）、由利郡内では唯一一本町だけが生産地。平成三年度からは県の委託によりバイオによる桐の苗木を使つた展示林を設置、順調に成長しており、今後に期待が寄せられています。

町の森林蓄積量は百四十四万立方メートル（五百十八万五千石）で、郡内では鳥海町、大内町に次いで三番目の量となっています。

林家数は八六四戸。五戸未満の林家

東由利町の森林概要

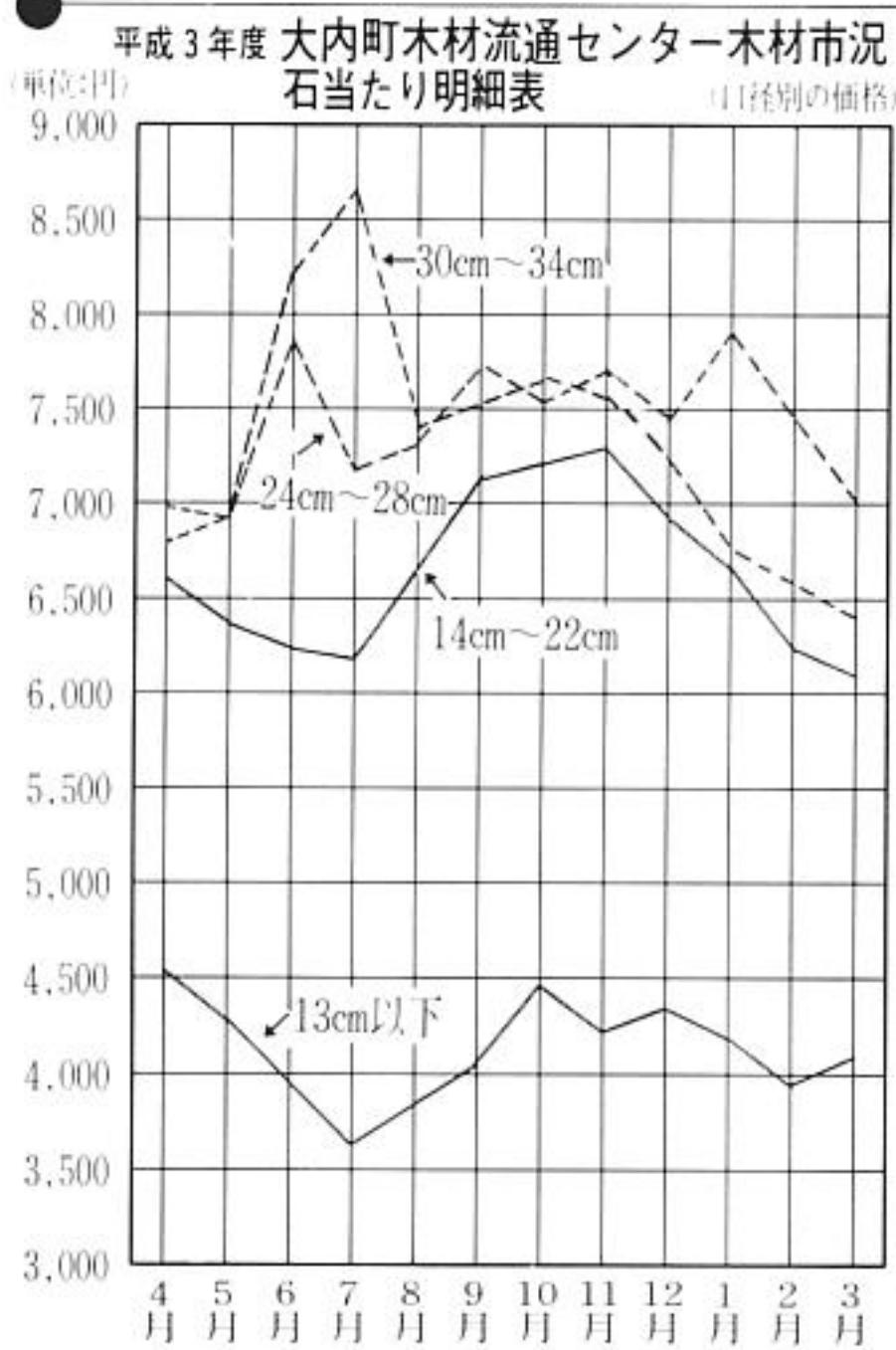
	総面積	国有林	民有林
総数	10,421ha	1,065ha	9,356ha
①人工林	5,828	845	4,983
針葉樹	5,557	754	4,803
あかもつくろまつ	102	60	42
からまつ	84	31	53
広葉樹	80		80
②天然林	4,491	135	4,356
針葉樹	あかもつくろまつ	9	9
その他の	14	8	6
広葉樹	ぶな	57	57
その他の	4,411	70	4,341
③伐採跡地	98	85	13
④未立木地	4		4
森林蓄積量	1,440,300m³	99,100m³	1,341,200m³

(資料:農林業センサス)

木材市場の動向

高く売るには手入れをキチンと

別できないが、手入れが行き届いている木は高く売れている。『『まがり』や『腐り』がないように生産することが大切ではないか』と手入れの重要性を強調しています。



本莊由利管内には、本莊市と大内町に木材流通センターがあります。このうち大内町の木材流通センターでは月平均七〇〇～八〇〇立方㍍の木が入札にかけられており、九五%が杉で占められています。この市場では一般に梅雨の時期に価格が低下、九月から十一月にかけて価格が上昇するというパターンで推移しています。価格そのものは数年前とあまり変化がないものの伐採作業などの人件費の上昇分が価格面に反映されることから売り手としては価格の伸び悩みに頭を痛めています。

同市場を運営している大内町森林組合では「市場での大きな取引先が由利町と東由利町。地域によつて材質が異なり、どこの木材が良いとはつきり区

材木が所せましと並べられている



私の提言① 町林業懇話会長 佐藤恒悦さん

昨年一月に結成された林業懇話会では、森林所有者等有志により勉強会を行つてある。全国木材需要量の七五%

を外材が占め、国産材が大変な打撃を

受けしており、戦後植栽してきた造林杉を放置することは大変な事態になると判断し、これから木材生産の検討や県・町に助成施策を働きかけるなど林業活性化を図ろうと結成されたものである。

これからの林業は生産コストを下げる作業道の整備や機械化、若年労働者の育

成、暮らしを守る環境保護の大切さの啓発などハード、ソフト両面でたくさんの課題がある。

私の提言② 小畠正裕さん(家ノ下) 可能性秘める山林

木材価格は国際価格で勝負しなければならないので厳しい面も多々あると思う。これを打ち破るには正しい知識と意欲を持った手入れで山林



活の一部として楽しむことができる。兼業農家で山をこなせる人が、今ひとつ道筋をつけておくことが大切なではないかと思う。それによって若者の山に対する取り組みも変わり、生活に密着したものになるのではないかと考えている。



山の重要性を考える時期では……

での産地間競争が激しくなる中で「売れる秋田杉材を生産するにはどうするか」を課題に森林所有者、製材業者、素材生産者などが共に真剣に考えなければならない時期ではないだろうか。

を守り、より良い木材を生産することが一番大切だと思う。

補助制度生かし良質材に

森林は、林産物を供給するとともに、国土の保全、水資源のかん養、保健休養の場の提供、自然環境の保全等の働きがあります。このため、植栽、下刈、除伐、間伐等の一連の造林作業を計画的に行うことが必要です。造林事業は、人工林や天然林の整備を通して、森林資源の充実を図るとともに、山村住民の働く場を安定的に確保し、活力ある山村づくりのため欠かすことのできない事業です。

町の予算では平成四年度に植栽二・八六㌶、下刈八三・六九㌶、除伐九二・五七㌶の造林作業を行っており、約一、四〇〇万円の事業となっています。また、森林整備促進対策事業や間伐促進強化対策事業などの国、県の補助事業を利用して、延べ一三八㌶の森林を整備しています。

9月28日に行われた間伐講習会



九月二八日には、町と町森林組合の共催で間伐講習会が行われ、約二〇人が参加しました。上里の山林で行われた

講習会では、実際に立木の間伐が行われ、木の選定の方法等を勉強しました。講師の県由利農林事務所林務課では「外

材よりも良い木を生産しないとこれらの時代は勝ち抜いていけない。造林事業の補助事業を有効に使って良質材生産を心掛けてほしい。県でも全面的に支援したい」と話しています。

造林事業の作業工程

①地ごしらえ



苗木を植える箇所の雑草やかん木などを刈払ったり、散らばっている木の枝などを整理して、苗木を植える準備をする。植栽前、1年以内程度に行う

⑤除 伐



育成の対象となる樹木の成育を妨げる雑木等を切り払う。7~8年程度から20年程度にかけて数回行う。作業は5月~7月の間にしたい。

②植 栽



林地に穴を掘って苗木を植える。1年目に新植し、2~3年目にかけて必要に応じて補植を行う。植付け時期は、一般に早春がよい。

⑥枝 打 ち



樹木の成育の調整、病虫害等の防除、林内照度確保等により森林機能の向上を図るため、一部の枝を切り払う。10年程度から30年程度にかけて数回行う。

③下 刈 り



植付けした苗木は小さく、放っておくと成長の早い雑草やかん木に負けて枯れてしまうので、これらの雑草木を刈り払う。植栽後、7年程度にかけて毎年行う。

⑦間 伐



樹木が大きくなると過密状態となり、お互いに成長を邪魔するようになるため、過密状態になる前に樹木を間引いて本数の密度を調節する。除伐後に行う。

④つる切り



樹木にからんだクズやフジなどのつるをとり除く。下刈完了後、20年程度にかけて数回行う。ツル類が植栽木に登るのを見かけたら、ただちに切ってやる。

⑧主 伐



伐期に達した成熟樹木を伐る。標準的にはスギの場合50年程度。主伐木に大小のバラツキがあると収穫本数が少なくなり、歩止まりの悪い結果となる。



町長 阿部 幸悦

日記

林業振興を考える

わが町の林業振興は大事な施策の一つであります。町の面積は一万五千七百六十haですが、七〇年の一万ha余りが林野になっております。そしてその半分の五千ha余りに杉が植林されております。しかも、その多くが昭和三十年代以降に植林されたものであります。

除伐、間伐、ツル切り等今大事な手入れが必要な時期にあります。しかし、残念ながらなかなかこれができておりません。

ません。杉原木価格の低迷、就業構造の変化、労働力の高齢化等がこの理由になります。

西暦二千二十年には、世界の材木状況からみて日本の植林杉が大変な価値をもつだろうという推計が出ております。そのためにも、しっかりと地道な努力、作業が必要なのであります。

町では今年度、今までの林業に対する取り組みの歴史や林業農家個々の森林現況等の作成作業を終了しました。これを基礎資料にしながら、今まで以上の林道の整備や森林組合と協力し

間伐には 70%の高率補助



(林業編)

民有林内の林業用作業道開設のための事業費の一部を補助します。これによる森林の保育管理の充実と運搬コストの低減がねらいです。

補助基準は一ha当たりおおむね五〇万円以内の開設で幅員三メートル。

補助率は伐開、敷砂利ともに六〇%です。

主なものとして、枝打促進事業は基準額の四〇%を県と町で補助する制度があります。このほかに特定間伐促進事業、広葉樹利用促進事業などがあります。

⑤県広葉樹公有林整備事業

一六〇三〇年生の杉間伐に対する補助で、基準額の五五%は国と県、一五%は町で補助する制度です。

④集落拠点林家活用対策事業

育林の推進と将来にわたる優良材生産、林業経営の向上のため、民有林の造林作業実施展示林を整備して、林業

森林所有者が管理経営できなくなつた広葉樹林を県が買い上げ、計画的に整備を実施し、森林機能の維持増進を図ろうというものです。

対象となる森林は①原則として一団地一〇ha以上の山林②原則として四十一年生以下の広葉樹が一団地の七割以上を占める山林などとなっています。詳しい事は町産業課林業係にお問い合わせ下さい。

①作業道開設事業(町単補助)

以内

②森林整備促進事業(県単補助)

意欲の啓発を図ろうとするものです。補助内容は、枝打、間伐など、それぞれ一定規模で、県補助を受けて実施した場合、補助基準から補助金を差し引いた残額の一部を町が補助しようというものであります。

③間伐促進強化対策事業

主なものとして、枝打促進事業は基準額の四〇%を県と町で補助する制度があります。このほかに特定間伐促進事業、広葉樹利用促進事業などがあります。

町功労者に4氏

平成5年町功労者に前議会議長の小野要造氏（下小路）、元議会議員の遠藤兵一氏（小倉）、前民生委員総務の遠藤莊二郎氏（小倉）、前東京東由利会会长の長谷山稔氏（岩館出身、横浜市在住）の4氏に決まりました。

4氏は、町表彰条例に基づき10月18日に開かれた表彰者選考委員会で選ばれたもので、表彰式は11月2日、有鄰館で行われます。



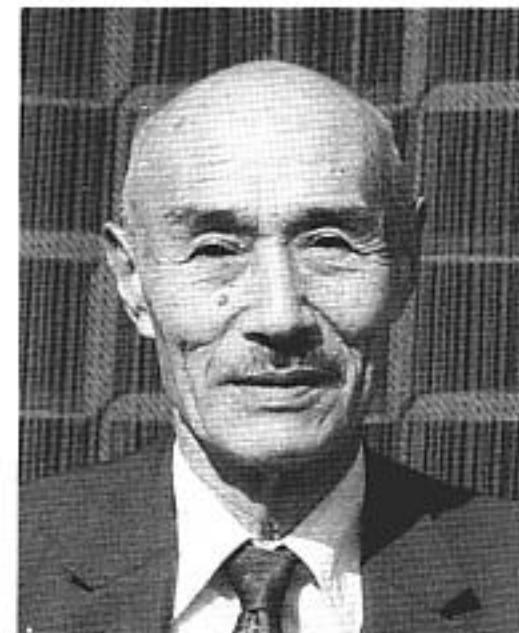
長谷山 稔氏(68歳)

横浜市鶴見区北寺尾5-9-34



遠藤莊二郎氏(77歳)

法内字小倉3



遠藤 兵一氏(73歳)

法内字小倉31



小野 要造氏(73歳)

館合字館前3

町政の安定伸長に尽力

小野氏は昭和五十一年東由利町議会議員に当選し以来十六年間議会議員の要職にあり、教育民生委員長、産業建設委員長、副議長、議長の重職を担い、議会運営と町政の安定伸長に尽力され

農産課長等職員として培った豊富な知識と経験を基に、農地制度の適正な運営と農業施策の振興充実に寄与されました。平成四年には地方自治功勞として全国町村議會議長会長表彰を受賞しています。

児童福祉の向上を推進

遠藤氏は昭和二十二年下郷村議会議員に当選し以来十七年余議会議員の要職にあり、産業経済副委員長として旺盛な意欲をもつて地方自治の伸長発展に尽力されました。

また昭和五十一年社会福祉法人蔵立会設立以来理事を務められ、平成三年からは理事長として、社会福祉事業である幼児保育の推進、児童福祉の向上に尽力されました。昭和四十六年には地方自治功勞として全国町村議會議長会長表彰を受賞しています。

町の民生安定に尽力

遠藤氏は昭和三十七年東由利村民生（児童）委員に任命されて以来平成四年まで三十年の長きにわたり在任、この間十四年は民生委員協議会総務を務められました。昭和五十年からは社会

福祉協議会理事、昭和六十年からは同副会長の要職にあって、本町社会福祉の向上に尽力されました。

また昭和三十九年から二十八年間選挙管理委員として、明るい選挙の推進や政治参加意識の向上に努められ、地方自治の振興に寄与されました。

町づくりの一翼担う

長谷山氏は昭和五十八年から平成五年まで十年間、東京東由利会会长として在京出身者間のきずなを深めるため中心的働きをされ、さらに同会が町と

の係わりを強める活動に努め「町出身者と共に誇れる町づくり」の一翼を担われました。なお同氏は昭和三十四年から十二年間、下郷中学校などの教職に従事され、後昭和三十六年に上京、翌三十七年から同会会員になっています。

また農業委員として、農業協同組合

まました。

林業に元気を期待

林道三ツ森山線に着工



▲着工式で鍬入れをする阿部町長

本町と雄物川町を結ぶ林道三ツ森山線の着工式が十月十四日、雄物川町棚ノ木沢と本町茂沢の現地で行われました。

雄物川町との境には杉などが植林されていますが、これまで林道や作業道が整備されておらず、森林所有者から林道の開設を求める声が高まっています。このため、昨年十一月に両町の関係者による「三ツ森山林道開設促進期成同盟会」を結成し、早期の開設を県に要望していました。その結果、県のふるさと林道緊急整備事業で行われることになり、本年度着工をみたもの

です。

同林道は、雄物川町棚ノ木沢を起点とし、本町茂沢を終点とする九・七キロ（本町五・九キロ、雄物川町四・七キロ）の道路で、周囲には六百三十翁の民有林が広がっています。道路幅が七メートルと広く、大型林業機械の導入や伐採木搬出の効率化が図られるため、林業振興に大きく寄与するものと期待されています。

総事業費は三十八億七千万円で、平成九年度に完成の予定。このうち今年度は橋梁工事が行われます。

着工式には、阿部幸悦町長、富田弘二雄物川町長、中川清郎県林務部長な

ど、関係者約五十人が出席。はじめに本町茂沢で神事が行われ、阿部町長ら三人が工事の安全を祈願して鍬入れを行いました。その後、雄物川町棚ノ木沢でも神事が行われました。

臨時議会

10月25日



伊藤彦舟氏

任期満了による教育委員に、伊藤彦舟氏（蔵・四十二歳・新任）を選任することに同意しました。

一般会計に2億円余りを追加

冷害による税の減免条例を可決

今年度の冷害で、共済金を補填した後の被害額が平年比三割以上の被害を受けた農家について、町民税、国保税を減免する条例が可決されました。

一般会計に2億円余りを追加

平成五年度一般会計に二億一千六百二十九万一千円を追加し、総額四十二億八千二百一万四千円としました。

主なものは、七月十二日発生の林道土場沢線の地滑り災害復旧費等です。

畠山教育長が勇退



勇退された畠山氏

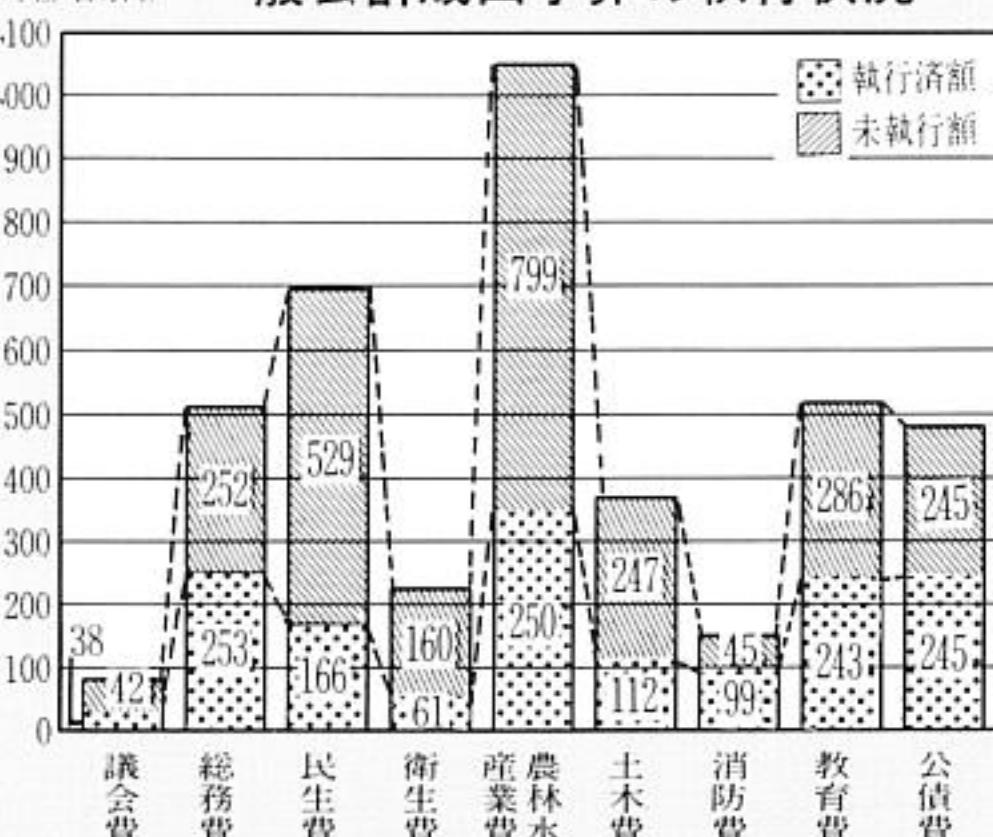
教育振興に 多大な貢献

畠山昭一教育長（島・六十六歳）が任期満了となる十月二十六日で教育委員を勇退されました。

畠山氏は昭和六十年十月に、東有利中学校長を退職され、教育長に就任。二期八年にわたり本町教育振興に多大な貢献をされました。

この間、昭和二十四年からの教職の経験を生かし、学校教育の振興はもとより、健康、体力つくりの振興、文化財保護条例の設置など、社会教育の振興に尽力され、「教育を深め文化の香り高い町づくり」に寄与されました。

一般会計歳出予算の執行状況



本年度上半期
36%の予算執行率



町の文化財に三つを指定

町指定の文化財に、波宇志別神社、丸鉢賽銭箱（本荘市、

遠藤重和氏）、薬師瑠璃光如来像（新町・小松イクエ氏）、下村氏墓碑（藏新田・小笠原秋夫氏）の三点を指定することにしました。

町では、昨年四月に町文化財保護条例を制定しました。

この条例は、国、県指定以外で、町にとつて重要な文化財の保護、活用を目的に制定され、有形、無形、民俗、記念物のそれぞれを指定することができます。

条例に基づいて設置された文化財保護審議会では、数回にわたり調査、検討を行ってきましたが、十月十八日の審議会で、町指定第一号として、有形文化財二点、記念物一点を指定するよう教育委員会に答申、二十七日の教育委員会で決定されました。

《波宇志別神社賽銭箱》

この賽銭箱は直径四二・五セン、深さ一七・五セン、金粉塗りで四つ足がついており、非常に珍しい丸鉢型をしています。以前は保呂羽山山頂の神社にあったものです。



《薬師瑠璃光如来像》

本像は寛永四年（一七〇七）奉鑄、高薬師山頂に安置されました。が、何者かに両手と光背をもぎ取られ、以来現在地（新町）に移され、昭和三十七年に復原されたものです。



《下村氏墓碑》

下村氏は信濃から下つてきました由利十二頭の一人で、小笠原の氏を名乗り、館は内館と言られた今の岩館にあります。文禄二年（一五九三）没とあります。



種別により 手続き必要



が必要になりますので、注意しましよう。

《一号被保険者》

二十歳以上六十歳未満で自営業、自由業、農林漁業の経営者と家族、二十歳以上の学生の方が該当します。加入の手続きを行い、保険料は自分で納めなければならないので、納め忘れのないよう注意してください。

《二号被保険者》

サラリーマンや公務員で厚生年金や共済年金に加入している方が該当します。厚生年金などの制度で加入の手続きや保険料の納付が行われます。

- ▽ 産業課長兼振興係長（産業課長）菅原賢治 ▽ 総務課管財務課管財係長（総務課管財係長）小松建 ▽ 企画課拠点施設係長（企画課拠点施設係長）小松秀穂

国民年金の被保険者は、保険料の納付方法のちがいにより、一号、二号、三号に分けられます。種別により手続き

児童扶養手当制度

父親のいない児童に給付

児童扶養手当制度とは、両親の離婚などにより、父と一緒に暮らしていない児童、父が障害者である児童に手当を支給する制度です。

手当を受けることができる児童は、次のいずれかに該当する十八歳未満の児童、二十歳未満の心身に障害のある方を看護している方に支給されます。ただし、公的年金を受けることができる方には支給されません。

- ①両親が離婚した後、父と一緒に生活していない児童
- ②父が死亡した児童

③父が重度の障害にある児童
④その他（父の生死が明らかでない場合や一年以上連絡がない場合など）

特別児童扶養手当

特別児童扶養手当制度とは、心身に障害のある二十歳未満の児童を介護する父、もしくはこの代わりに児童を養育する人に手当を支給される制度です。



3歳児検診から

10月20日に有鄰館で行われた3歳児検診で虫歯のなかった6人の子供たちを紹介します。

◆大場 寿人くん
(山崎・隆さん長男)



◆遠藤 麻子ちゃん
(蔵新田・博秀さん二女)



◆高橋 尚子ちゃん
(十二ノ前・京一さん長女)



◆小松 謙太くん
(大台・仁さん二男)



◆伊東 弘美ちゃん
(蔵新田・幸寛さん二女)



◆畠山 美香ちゃん
(茂沢・正志さん長女)



愛の献血

ありがとうございます。
十月八日 (敬称略)

成分献血（血液中の血小板、
血漿だけを献血し、赤血球な
どは体内に返す献血）

伊東 健市 伊東 健市
小松 友子 小松 友子
浅田 浅田
高橋 高橋
遠藤 遠藤
高橋 孝紀
猪股 哲也
茂木 信雄
小松 和子
小松 長敬
和子
寿和

▼利用者約1700人を突破したげんき館



げんき館は、ゲートボール、テニス、サッカーなどに利用され、十月十五日現在の利用者が七百二十九人。オープンして三か月半で千七百人を突破しました。

月別の利用者は、七月が七百二十五人、八月が二百三十人、九月が五百七十三人となっています。

定休日の月曜日以外は、ほとんど九時まで利用されており、若者からお年寄りまで幅広い年齢層に利用されています。

げんき館利用の際は、あらかじめ電話予約（☎六九一二一三六）をしてからご利用ください。

利用者千七百人を突破

テレビを見ながらの成分献血



ありがとうございます。
十月八日 (敬称略)

成分献血（血液中の血小板、
血漿だけを献血し、赤血球な
どは体内に返す献血）

伊東 健市 伊東 健市
小松 友子 小松 友子
浅田 浅田
高橋 高橋
遠藤 遠藤
高橋 孝紀
猪股 哲也
茂木 信雄
小松 和子
小松 長敬
和子
寿和

長谷山直助さん 県老連会長表彰



▶長谷山直助さん



▲県大会出場の八塩小男子チーム

前町老人クラブ連合会長の長谷山直助さん（地下の沢、八三歳）が、県老人クラブ連合会長表彰を受賞しました。

長谷山さんは、昭和五八年に黒淵福寿会長に就任、昭和六三年からは町老人クラブ連合会長に就任し、十一年にわ

たり老人福祉の向上に尽力されました。また温厚な性格で地域の老人クラブを指導、育成した事が高く評価されたものです。

表彰式は十月十四日に、秋田市の秋田県民会館で行われました。

本荘市由利郡小学校バスケットボール大会が十月二日、三日の両日、岩城町の町民体育馆で行われ、八塩小男子チームが準優勝し、二年連続の県大会出場となりました。

同大会に本町からは八塩小

合会長に就任し、十一年にわ

たり老人福祉の向上に尽力されましたが、また温厚な性格で地域の老人クラブを指導、育成した事が高く評価されたものです。

表彰式は十月十四日に、秋田市の秋田県民会館で行われました。

日本農業の実態を詳しく知りたいーとイギリスからの国費留学生、マドレーヌ・ニブさん（二十五歳）が、藏新田の小野源一さん宅にホームステイしています。期間は十月一日から十一月三十日までの二カ月間。

マドレーヌさんは二年前に日本に留学し、日本の茅葺き屋根に興味を持ち、友達の紹介で本町を訪れたものです。

ノートと地図を片手に、町内を観察する日々が続いています。

本町の印象についてマドレーヌさんは「すばらしい環境に大変満足。実際に日本の茅葺き屋根に住んで、感動しています」と上手な日本語で話しています。

八塩小男子ミニバスケ 2年連続の県大会出場

イギリスからの留学生 マドレーヌさんが来町



▶マドレーヌ・ニブさん



音楽のすばらしさ満喫

東由利音楽祭

東由利が生んだ偉大な音楽家小松四兄弟の功績を讃えた「東由利音楽祭」が十月二十四日、東由利中学校体育館で行われました。

音楽祭には町内小中学校の児童、生徒、町内外のコーラスサークルなど関係者約五百人が参加。東中吹奏楽部の「玉米小唄」でオープニング、小松栄男小松兄弟音楽顕彰会長、阿部幸悦町長のあいさつに続き、合唱を行いました。

最初に小中学生の合唱、本荘市在住の田口稔、武田瑞美子両先生の独唱、町内外のコラスサークルの合唱が行われた後、最後に、午後六時のメロディー時報でおなじみの「三日月さん」を全員で声高らかに合唱しました。

参加者は、心ゆくまで音楽の素晴らしさを満喫していました。



500人 が参加した音楽祭



大にぎわいの東光苑文化祭

東光苑文化祭

地元とのつながり深める

「手をつけないで93」をテーマにした東光苑文化祭が十月二十四日、同苑で行われ五百人余りの人でにぎわいました。

文化祭は、地域の人々と東光苑入居者とのつながりを深めようと毎年この時期に行われており、今年で八回目になります。

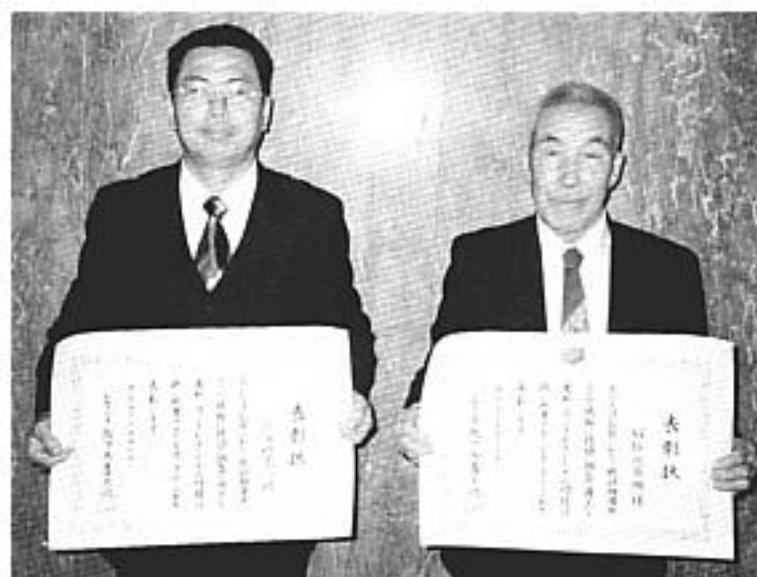
入居者が作成した装飾品、

苑内の日常生活の写真展示、介護用品の展示、バザー、食堂などが行われました。

特に苑職員の食堂や喫茶店、

地元の寿司屋さんの協力を得て行われた模擬店は、人の出入りが途絶える事なく大にぎわいでした。

入居者も最初は緊張ぎみでしたが、訪問する方を笑顔で迎えるなど、楽しい一日を過ごしていました。



長谷山さん(左)と石綿さん(右)

石綿さん、長谷山さんが統計功劳で県知事賞

平成五年度秋田県統計功劳者表彰式が十月十九日、県庁で行われ本町の石綿徳市郎氏（大台）、長谷山憲一氏（地下ノ沢）が県知事賞を受賞しました。

県統計功劳者は過去三年以内に一回以上の統計調査に従事し、通算五年以上統計調査に従事している方に贈られるものです。

石綿氏は昭和五十六年から県農業基本調査、農林業センサスを通算六回調査、長谷山さんは昭和五十六年から県農業基本調査、農林業センサスを通算七回調査してきました。

Jリーグ発足により、全国的なサッカーブームとなつていますが、本町でもサッカーチームが誕生しました。同チームの発起人は、小松典之さん（新町）、渡辺利宏さん（田代）、小松芳範さん（田代）の三人。「中学校時代にサッカーをした仲間で、もう一度試合をしたい」と話が盛り上がりチームを結成、十五人の会員で心地よい汗を流しています。

練習は、毎週土曜日の午後七時から二時間、げんき館で行われており、「ユニホームを作つて大会に参加する事が当面の目標」との事。

サッカーに興味のある方は参加してみてはいかがでしょうか。



今年発足したサッカーチーム

15人で心地よい汗！サッカーチームが発足



HIGASHIYURI 東由利の話題 TOPICS

町の宝もの

米本館

18

八塩小学校一帯の台地が米本館です。元禄七年（一六九四）矢島藩金子家老に出した古文書に「米本館の玉米殿は上方から下つて来た時落ち着いた館で、平泉藤原氏あるいはそれ以前の安倍氏時代に築かれ、地頭がおかれ館を

普請なされた」とあります。
永禄二年（一五五九）玉米殿の家老杉山宗右衛門が玉米殿に逆心し、山田（湯沢市）からもった簪を盗み山田に引き取らせたことから、翌年五月須郷田館（平城）で当時は山際にあつたが現在八幡神社として田んぼの中にあるに山田勢が押し寄せ戦つたが、味方の逆心で玉米殿は負け切腹しました。

前みどり保育園の南側に土壘の跡がみられ、本城として大切だつたのです。



何をつくつているか？

スキーウエアを製造

（株）アドバンス秋田工場

株式会社アドバンス秋田工場では「良いものを確実に」と、従業員十八人が働いています。九月いっぱいはメー

トーンとストライプが主流とか。参考一からの指示によるスキー場関係者や会社関係のスキーウエアを製造しています。

十二月頃からは来シーズンのスキー

ウエアの製造などもあり、忙しい日が続くそうです。

ちなみに今シーズンのウエアはモノ



に引き取らせたことから、翌年五月須

郷田館（平城）で当時は山際にあつたが現在八幡神社として田んぼの中にあるに山田勢が押し寄せ戦つたが、味方の逆心で玉米殿は負け切腹しました。

前みどり保育園の南側に土壘の跡がみられ、本城として大切だつたのです。

愛育班から

あかあさん登場

佐藤紀子さん（蓮沢）

出稼ぎ就労される皆さんへ
ハガキの郵送忘れずに！



愛育班活動をはじめた昨年の四月は、何も分からずほとんど手探りの状態。住吉地区の十九人の班員が協力してくれたおかげで、何とか頑張つてこれたと思います。

食生活の面ではとても勉強になりました。特に塩分や油分の取り過ぎなどは他人事と思っていた私も、愛育班活動をするようになり、改善された点が多くあります。例えば、醤油はかけずにつけて食べるなど、小さなことでも大切なことだと感じました。今まで無関心だったと身にしみて感じています。また、月に一回の会議に出席するいろいろな人と出会い、話題も豊富なことからとても勉強になります。

任期はあとわずかになりましたが、少しでも地域の人達の役に立つよう、自分にできることは精一杯頑張ろうと思っています。

今年は冷害の影響で出稼ぎ就労者の増加が予測されます。事故や病気にはないようぐれぐれも注意して働いてください。

また、就労先に出かける前に必ず町出稼相談所で手続きをし、就労先につけたら次の届出等を行つてください。

◇ ◇ ◇

①事業所に出稼労働者手帳を提示し、『雇入通知書』に雇用条件を明確に証明してもらつてください。事業所側で契約書を提出した場合は手帳に保管してください。（賃金トラブルに必要）

②町出稼相談所で発行する『就労先等連絡ハガキ』（切手不要）に必要な事項を記入し、忘れずに郵送してください。（このハガキが届かないと町広報紙等をお届けできません）

③就労途中で事業所を変更された方、また町広報紙等の送付先が変更となった方は、家族はもちろんのこと必ず町出稼相談所にお知らせください。

④事業所の健康保険、厚生年金に加入了した場合は『健康保険・厚生年金保険資格取得証明書』を早急に町役場（保険係）へ郵送してください。

また、出稼就労を終え帰省する際には、事業所から『健康保険・厚生年金保険資格喪失証明書』をもらい町役場（保険係）に提出してください。

いつまでも このままの東由利で



ミス黄桜・熊田留美さん

町外初のミス黄桜に選ばれた熊田留美さん（20歳・本荘市在住）は、大琴小学校事務の仕事をしています。『かわいい子供たちに囲まれて楽しい毎日』と語る彼女を紹介します。

いきいき、クローズアップ

素直な子供たちと 楽しい毎日

学校事務職員になつて初の勤務先が大琴小学校。「小学校から高校まで十二年間も学校に通っていたのに、実際に事務の仕事をしていると知らない事がいっぱい」と話す彼女。子供たちがいて、先生がいる学校では、それを裏で支えているのが事務職員。県や町との連絡やそれに係わるさまざまな仕事があります。『教師でもないのに、先生』と呼ばれるのはいまだに違和感が

あります』と話す一方『でも子供たちと触れ合うとそんな事も忘れて楽しんでいます。この仕事は自分にぴったりかもしれません』と、持ち前のさっぱりした性格で毎日を過ごしているようです。『子供たちの印象は?』とたずねると『自分の小学生時代と比べると、素直な子供が多い。父兄の方々も親切にしてくれるで大助かり』と笑顔で答えてくれました。

東由利は 第2のふるさとかな?

本荘市で生まれ育った彼女にとつて東由利の自然はとてもきれいに感じたらしく「こんなに緑がいっぱい、きれいな所は初めてというのが最初の印象」との事。「初めての勤務先ということもあり、これから一番印象に残るのが東由利だと思います。異動になってほかの小学校に行つても、大琴小に来るとホッとするような気がします。東由利の自然はずっとこのまま変わらないでいてほしいな」と、第二のふるさとと感じているようでした。

「奥ヶ沢の橋が完成して、道路が開通すればすばらしくなると思います。

旅行券は“親孝行に”

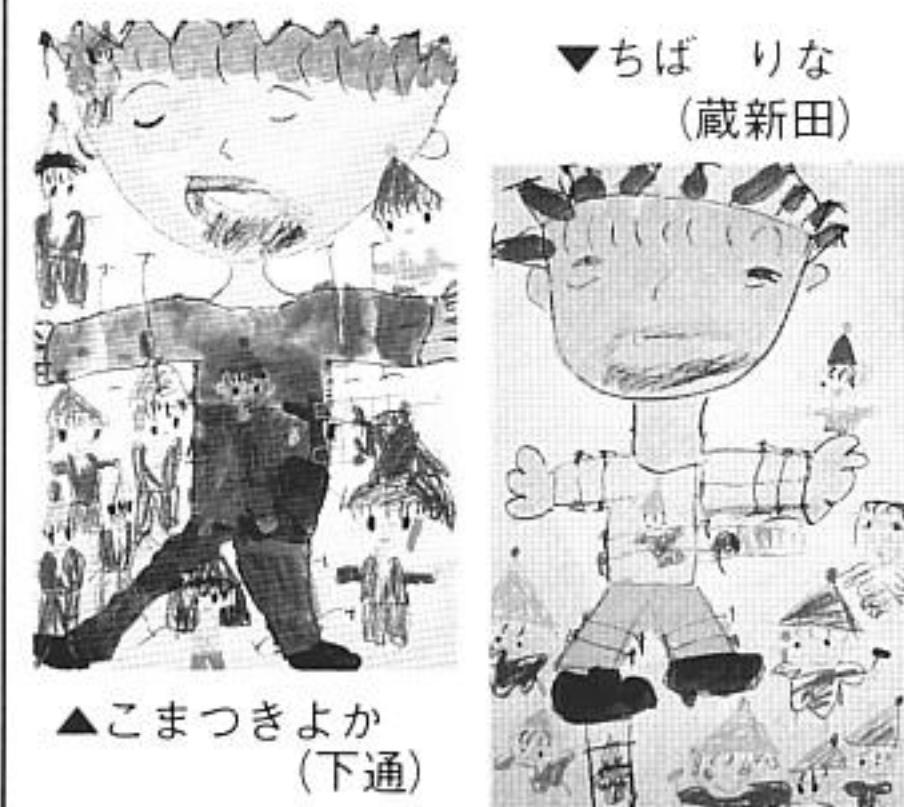
ミス黄桜になつた頃は子供たちから「何したの?」とか「広報見たよ」と言われてしまい、「恥ずかしかった」と話す彼女。黄桜まつりでの発表会でも緊張しつぱなしで「写真を撮られるのは特に緊張した」との事。プレゼントされた旅行券は『大事にしまつて』いる。そこで「温泉めぐりでもしようかな。それとも親孝行しようかな』などと使い道はいろいろ考えているようです。

いつも住んでいる人には気づかない『本町のすばらしさ』を、町外の人から聞くことも町づくりのヒントになるような気がしました。



▲発表会でトロフィーを受けとる熊田さん

みんな集まれ！タウン



ぼくの絵わたりの絵

▼はせやましんpei (舟木)



▼さとうなおき (寺田)



永慶保育園

ぼくは、大人になつたら有名なレーサーになりたいです。

どうしてかというと、ドリフトをしたり、ものすごいスピードを出したりして、とてもかっこいいと思ったからです。

ぼくは、十五歳くらいで、レース場で車に乗つて練習したいです。

そして、二十一歳になつたらレースに参加して、いつも一位になりたいです。



高橋 有くん



遠藤 洋くん

笑顔の子供たち

打ちたいと思います。走る、打つ、守るの三びょうしそろつたせん手になりたいです。



小松 幹夫くん

未来の夢は？（高瀬小四年生）

ぼくの夢は、映画かんとくです。なぜかというと、映画のドキドキするはくりよくが好きだからです。それに、自分の映画なので、好きなように作ることができます。

どうしてかと言うと、松井せん手みたいにホームランを打つて、大かつやくをしたいからです。

ぼくは、十五歳くらいで、レース場で車に乗つて練習したいです。

特に作りたい映画は、アクション映画です。はくりよくがあつて、みんなが感動するような映画を作りたいです。代表的な作品をいっぱい作つて、有名な映画かんとくになりたいです。

印象深かったのは四日目のグループ別学習行動で行つた、京都・二条城の庭です。二条城には、中国から渡ってきた槐（えんじゅ）という日本にはそこにしかない木があります。私たちはその並木道を歩きました。花の時期はもう過ぎていましたが、槐の薄い黄色の花が咲いている頃を思つととてもうらかな気分になりました。他には萩や椿が目をひきました。椿には一つの木に女性の名前がついて

私が修学旅行で特に関心を持ったのは植物です。

印象深かったのは四日目のグループ別学習行動で行つた、京都・二条城の庭です。二条城には、中国から渡ってきた槐（えんじゅ）という日本にはそこにしかない木があります。私たちはその並木道を歩きました。花の時期はもう過ぎていましたが、槐の薄い黄色の花が咲いている頃を思つととてもうらかな気分になりました。他には萩や椿が目をひきました。椿には一つの木に女性の名前がついて

ハイスクール○日記

古都で感じたこと



下郷分校2年
大庭明美さん

います。広い庭に植えてある四季折々のたくさんの植物を見ていると心が和らいできます。自分の家にも二条城のような庭がほしくなりました。

二条城だけでなく金閣寺にも植物が豊富にありました。松でできた船は迫力があつてすばらしく、丹念に手入れしている様子が目に浮かぶようでした。

二条城や金閣寺の他にも、立派な建物やすばらしい場所を訪れました。大阪城や東大寺、万博の跡地にできたエキスポランドなど見所がいっぱいでしたが、私が一番心に焼きついているのはやはり二条城の庭園でした。

11月→データ東由利

〈9/1~9/30〉

人口 ()は前月比

■男	2,724人(△3)
■女	2,871人(-4)
■計	5,595人(-1)
■世帯数	1,421戸(=)

()は1月からの累計

- 出生…5人(31)●死亡…3人(51)
- 転入…2人(65)●転出…3人(120)

■火災出動…1件(4)

■救急出動…7件(69)

■交通事故…0件(3)

●死者…0人(0)

●傷者…0人(3)

■飲酒運転…0人(0)

■酒気帯び…0人(3)



カワミドリ

(シソ科)

文・写真 小松忠正

日本全土、朝鮮・中国などでも見られる多年草で、林中や山裾、路傍などでも群生しているのを見かけます。草全体にシソ科特有のツンとした香りがあり、茎は方形で50cm~1mにもなります。葉は卵状皮針形で縁にきよ歯があります。夏に枝の先に花穂をつくり、紅紫色の唇形花をびっしりとつけます。雄しべは四本花弁の外に長く出ている面白い花です。この草も薬草で花のころ地上部を刈りとて日干しにし、頭痛、かぜ、健胃などに五十グラムを煎服します。

東由利 郷土の野草

No.105

●お誕生おめでとう

戸籍の窓口

(9/21~10/20届出)

10/17 村上	10/2 阿部	9/29 高橋	9/21 高橋	9/20 阿部	9/15 畑山	9/13 大日向	9/15 高橋
種次さん(59)	豊美さん(80)	翼ちゃん(良)	眞那ちゃん(時)	裕貴ちゃん(文)	淳奈ちゃん(晴)	梓ちゃん(睦)	葵ちゃん(由喜江)
栄志・父(新)	正志さん(57)	千賀子(浩)	敬子(夫)	恵津子(造)	敏則(美)	力(則)	一(心)
町	小松	長男・山崎	長女・久保	二男・小倉	二男・小倉	三女・宮ノ前	長女・五海保
10/12 大庭貞次郎さん(79)	10/6 畑山タキノさん(98)	10/10 小松ヨコさん(64)	10/10 正志さん(57)	10/10 畑山タキノさん(98)	10/10 小松ヨコさん(64)	10/10 大庭貞次郎さん(79)	10/10 畑山タキノさん(98)
村上	阿部	正志(島治)	春(夫)	春(父)	春(母)	昌(夫)	昌(妻)
種次さん(59)	豊美(島治)	樹(夫)	樹(妻)	樹(父)	樹(母)	樹(夫)	樹(妻)
栄志・父(新)	正志(島治)	昌(夫)	昌(妻)	昌(父)	昌(母)	昌(夫)	昌(妻)
町	新	新	新	新	新	新	新

●ごめい福をお祈りいたします

黄色のイチョウは国道を走る
ドライバーの目を楽しませてく
れます。(写真は昨年撮影)
(撮影・石綿国雄さん・大琴)



イチヨウ

私の好きな
風景

町社会福祉協議会に石綿
国雄さん(大琴)、櫛野忠義
さん(下小路)、小松昌樹さ
ん(八日町)、畠山運治さ
ん(島)から芳志が届けら
れました。ありがとうございました。

今月は、国保税3期の納期です。

11月→データ東由利

〈9/1~9/30〉

人口 ()は前月比

■男	2,724人(△3)
■女	2,871人(-4)
■計	5,595人(-1)
■世帯数	1,421戸(=)

()は1月からの累計

- 出生…5人(31)●死亡…3人(51)
- 転入…2人(65)●転出…3人(120)

■火災出動…1件(4)

■救急出動…7件(69)

■交通事故…0件(3)

●死者…0人(0)

●傷者…0人(3)

■飲酒運転…0人(0)

■酒気帯び…0人(3)

カレンダー 11月の行事

2	町功労者表彰式(11時有鄰館)
6~7	第7回産業文化祭
9	老方大堤起工式
11	ことぶき大学 (9時 有鄰館)
16	フレッシュ教室
18	町営住宅、げんき館、町道 須郷田跡見坂線合同竣工式 (11時 有鄰館)

今月は、国保税3期の納期です。

広報担当者にとって、反響があることはとても嬉しいこと。他市町村の広報と「広報ひがしゆり」を比較しての意見、写真を見ての意見など、どしどしお寄せください。

まごころ